仕　様　書

工　事 番　号		道路災害復旧工事(市道羽倉和草線)
設　計　年　度	令和8年度	
施　工　方　法	請　　負	三原市久井町羽倉
工　事　期　間		

工　事　概　要

復旧延長L=5.6m

Coブロック積　A=22m2

仕　様　書

三　原　市

特　記　仕　様　書

第１章 総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、三原市久井町羽倉　道路災害復旧工事（市道羽倉和草線）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第２節　週休２日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休２日適用工事等の対象工事であり、実施に当たっては「三原市週休２日適用工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第３節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第４節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第２章 施工条件

第１節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

第２節　建設副産物

１　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地 （指定処分（Ａ））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　シンクファーム株式会社久井町泉土砂埋立（残土処分地）（三原市久井町泉字908）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

２　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第３節　工事用道路

１　一般道路

使用期間　　工事施工期間

工事中･後の処置　　随時　清掃、工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第３章 保険等

第１節　工事保険等

１　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

２　法定外の労災保険 の付保

(1)　受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
(2)　受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
(3)　法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第４章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 上記以外(小規模) 標準	m3		40	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3		2	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し	m2		40	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	m2		4	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m		5	レベル4
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2		22	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3		12	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m3		0.8	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
小口止コンクリート	18-8-40BB	m3		3	レベル4
石積(張)工		式		1	レベル3
石積	積工	m2		16	レベル4
胴込・裏込コンクリート		m3		2	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版	m2		2	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	アスファルト舗装版	m3		0.1	レベル4
殻処分	アスファルト舗装版	m3		0.1	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	M-30	m2		2	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)	m2		2	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

図面番号	1／2	縮尺	図示
工 種	道路災害復旧工事		
種 別	平面図 縦断面図 展開図	番号	1／1
路線河川名	市道羽倉和草線		
工事箇所	三原市久井町羽倉1090地先		
三 原 市			

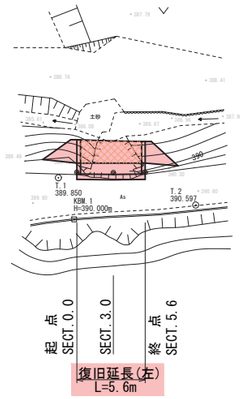
工事番号	第 153 号

国補

令和8年 災害

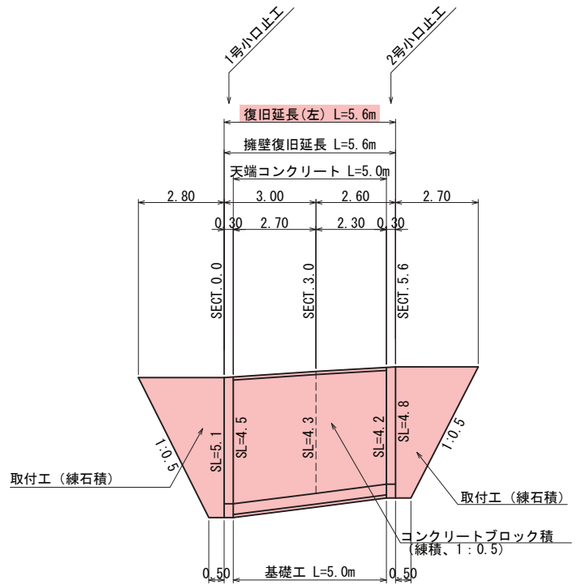
平 面 図

S=1:250



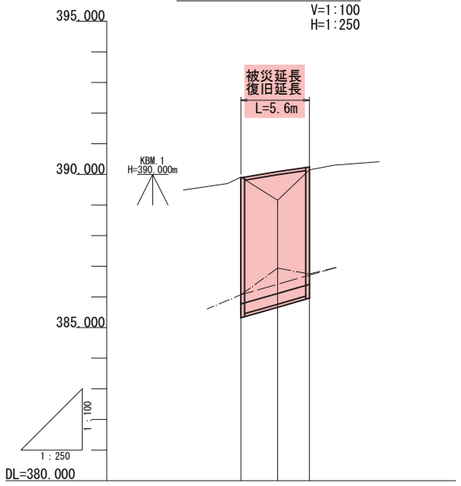
展開図

S=1:100

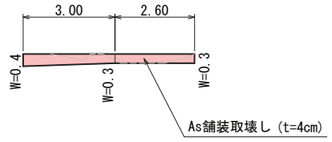


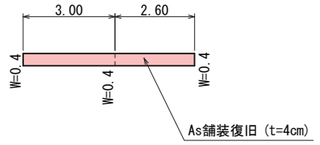
縦 断 面 図

V=1:100
H=1:250



勾配		i=6.25%	
地盤高	389.91	389.16	390.15
追加距離	0.000	3.000	5.600
単距離	0.000	3.000	2.600
測点番号	SECT.0.0	SECT.3.0	SECT.5.6





図面番号	2／2	縮尺	図示
工　種	道路災害復旧工事		
種　別	横断面図　構造図	番号	1／1
路線河川名	市道羽倉和草線		
工事箇所	三原市久井町羽倉1090地先		
三　原　市			

工事番号	第 153 号

国補　令和8年災害

横断面図

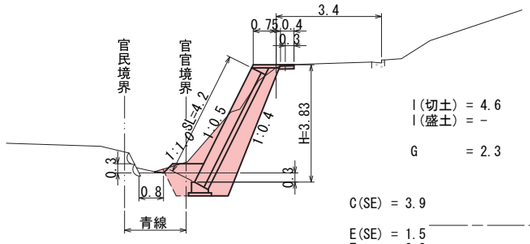
S=1:100

凡　例

C(SE)	——	機械掘削(土砂)
E(SE)	——	機械床堀(土砂)
Fu	——	機械埋戻（転圧有り）
K	——	基面整正
I(切土)	——	切土法面整形
I(盛土)	——	盛土法面整形
SL	——	ブロック・石積法長
G	——	裏込砕石
B	——	盛土
I'（水路）	——	水路部法面整形

SECT. 5. 6

GH=390.15



I(切土) = 4.6
I(盛土) = -

G = 2.3

C(SE) = 3.9

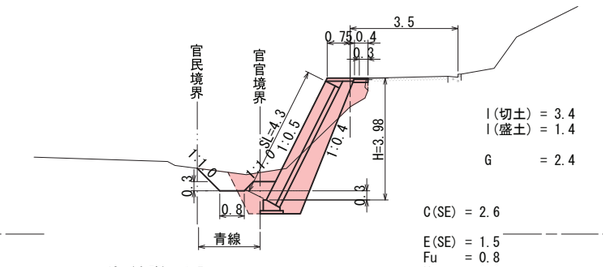
E(SE) = 1.5
Fu = 0.9
K = 0.8

B = -

I'(水路)= 0.4

SECT. 3. 0

GH=389.16



I(切土) = 3.4
I(盛土) = 1.4

G = 2.4

C(SE) = 2.6

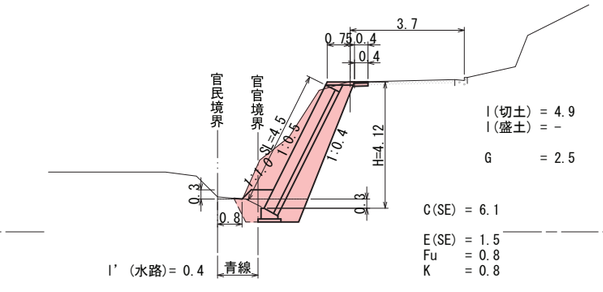
E(SE) = 1.5
Fu = 0.8
K = 0.8

B = 0.5

I'(水路)= 1.5

SECT. 0. 0

GH=389.91



I(切土) = 4.9
I(盛土) = -

G = 2.5

C(SE) = 6.1

E(SE) = 1.5
Fu = 0.8
K = 0.8

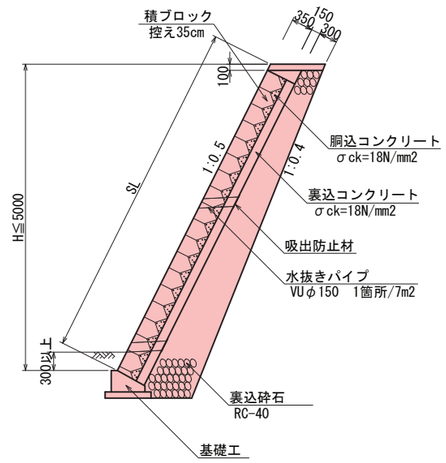
B = -

I'(水路)= 0.4

構　造　図

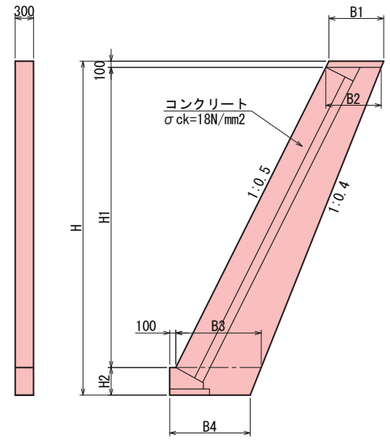
コンクリートブロック積

(練積)　S=1:50



小口止工

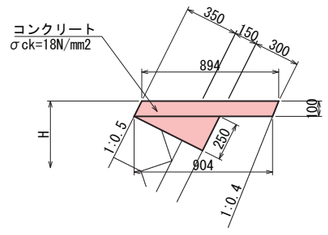
S=1:50



	H1	H2	H	B1	B2	B3	B4
1号小口止工	4020	450	4570	894	904	1306	1226
2号小口止工	3730	450	4280	894	904	1277	1197

天端コンクリート

(1：0.5)　S=1:20

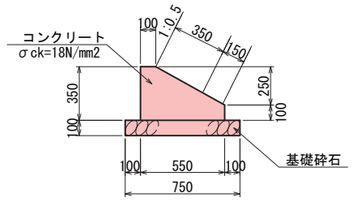


10m当り

種　別	規　格	算　式	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	{(0.894+0.904)/2×0.10	1.52m3
		+(0.35+0.15)×0.25×1/2} ×10.0	
型　枠		0.10×(1.118+1.077)×10.0	2.20m2

基　礎　工

S=1:20



数量表　10m当り

種　別	規　格	算　式	数　量
コンクリート	18N/mm2	{(0.10+0.55)/2×0.25+0.55×0.10}×10.0	1.36m3
型　枠		(0.10+0.35)×10.0	4.50m2
基礎砕石	RC-40 t=100	0.75×10.0	7.50m2

数量表　1号小口止工　　1箇所当り

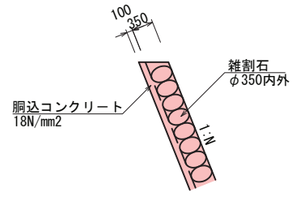
種　別	規　格	算　式	数　量
コンクリート	18N/mm2	{(0.894+0.904)/2×0.10 +(0.904+1.306)/2×4.02 +(1.306+0.10+1.226)/2×0.45}×0.30	1.54m3
型　枠		{(0.894+0.904)/2×0.10 +(0.904+1.306)/2×4.02 +(1.306+0.10+1.226)/2×0.45}×2 +0.45×0.30	10.38m2
化粧型枠		(0.10+4.02)×1.118×0.30	1.38m2

数量表　2号小口止工　　1箇所当り

種　別	規　格	算　式	数　量
コンクリート	18N/mm2	{(0.894+0.904)/2×0.10 +(0.904+1.277)/2×3.73 +(1.277+0.10+1.197)/2×0.45}×0.30	1.42m3
型　枠		{(0.894+0.904)/2×0.10 +(0.904+1.277)/2×3.73 +(1.277+0.10+1.197)/2×0.45}×2 +0.45×0.30	9.61m2
化粧型枠		(0.10+3.73)×1.118×0.30	1.28m2

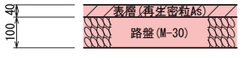
取付工

(現地発生材利用) S=1:50



As舗装

S=1:10



総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	68 三原市(久井)
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40	m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
路床盛土工	1	式			Y1E010105　レベル3
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK26040005 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工	1	式			Y1E010107　レベル3
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し	40	m2			Y1E01010701レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	40	m2			SPK26040024 00 単第0 -0003　表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し	4	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	4	m2			SPK26040024 00 単第0 -0004　表
残土処理工	1	式			Y1E010110　レベル3
土砂等運搬 土砂	40	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)	40	m3			SPK26040002 00 単第0 -0005　表
残土等処分	40	m3			Y1E01011003レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂受入費	40	m3			F000000100　00
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701　レベル3
床掘り 土砂	10	m3			Y1E01070102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK26040014 00 単第0 -0006　表
埋戻し 土砂	7	m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK26040019 00 単第0 -0007　表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	5	m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.7	m3			SPK26040049 00 単第0 -0008 表
コンクリートブロック積 滑面ブロック	22	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	22	m2			SDT00039 00 単第0 -0009 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	12	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	12	m3			SPK26040045 00 単第0 -0010 表
天端コンクリート 18-8-40BB	0.8	m3			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.8	m3			SPK26040052 00 単第0 -0011 表
小口止コンクリート 18-8-40BB	3	m3			Y1E01070314レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	3	m3			SPK26040050 00 単第0 -0012 表
石積(張)工	1	式			Y1E010709 レベル3
石積 積工	16	m2			Y1E01070905レベル4
石積(張) 積工 練石 雑割石	16	m2			SPK26040063 00 単第0 -0013 表
胴込・裏込コンクリート	2	m3			Y1E01070907レベル4
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB	2	m3			SPK26040065 00 単第0 -0014 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	6	m			Y1E01120602レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			SPK26040304 00 単第0 -0015　表
舗装版破砕 アスファルト舗装版	2	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	2	m2			SPK26040017 00 単第0 -0016　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 アスファルト舗装版	0.1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)	0.1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0017　表
殻処分 アスファルト舗装版	0.1	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費	0.2	t			F000000200　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装	1	式			Y1E02　　レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) M-30	2	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100㎜ 1層施工	2	m2			SPK26040234 00 単第0 -0018　表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下)	2	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50㎜以下) 1層当り平均仕上厚40㎜	2	m2			SPK26040241 00 単第0 -0019　表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準　　1　　m3　　当り

機械構成比:　27.65%　　労務構成比:　61.34%　　材料構成比:　11.01%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,342.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 バケット容量0.28m3	27.65%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.28m3		MTPC00185 MTPT00185
運転手(特殊)	61.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

路床盛土　　SPK26040005　　単第0 -0002　表

施工幅員2.5m未満　　1　m3　当り

機械構成比: 0.72%　労務構成比: 99.01%　材料構成比: 0.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,199.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.72%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0003　表

切土部 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　m2　当り

機械構成比: 8.80%　労務構成比: 81.51%　材料構成比: 9.69%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 964.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	8.80%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0004　表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.31%　　労務構成比:　76.24%　　材料構成比:　12.45%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　475.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.31%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=2　法面締固め無し D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0005　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離3.5km以下(2.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　25.12%　　労務構成比:　63.12%　　材料構成比:　11.76%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,610.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=16　距離3.5km以下(2.5km超)			B=5　バックホウ B容量0.28m3 D=1　DID区間無し		

施工単価表

床掘り　　SPK26040014　　単第0 -0006　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 19.50%　労務構成比: 73.36%　材料構成比: 7.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0007　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.23%　労務構成比:　86.75%　材料構成比:　4.02%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンパ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK26040019　　単第0 -0007　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.23%　労務構成比:　86.75%　材料構成比:　4.02%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　4,309.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK26040049　単第0 -0008　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 1.99%　労務構成比: 68.06%　材料構成比: 29.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK26040049　単第0 -0008　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 1.99%　労務構成比: 68.06%　材料構成比: 29.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 18-8-40BB D=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 基礎砕石有り E=1 -		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0009　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=1　- H=0.15　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0010　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　　労務構成比:　68.98%　　材料構成比:　22.03%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0010　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　労務構成比:　68.98%　材料構成比:　22.03%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK26040052　　単第0 -0011　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.31%　労務構成比: 64.12%　材料構成比: 33.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.31%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	22.02%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.06%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK26040052　　単第0 -0011　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.31%　労務構成比: 64.12%　材料構成比: 33.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

現場打小口止コンクリート　SPK26040050　単第0 -0012　表

18-8-40BB　一般養生　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 68.26%　材料構成比: 30.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.53%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.00%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート　　SPK26040050　　単第0 -0012　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 68.26%　材料構成比: 30.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,553.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

石積(張)　　SPK26040063　　単第0 -0013　表

積工　　練石 雑割石　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.73%　労務構成比:　91.31%　材料構成比:　2.96%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　14,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.73%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.48%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.96%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　積工 C=2　雑割石			B=1　練石		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)　SPK26040065　単第0 -0014　表

積工　18-8-40BB　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 29.26%　材料構成比: 69.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 35,360.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.28m3 吊能力1.7t		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1　積工 D=1　-			B=2　18-8-40BB		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)　SPK26040065　単第0 -0014　表

積工　18-8-40BB　1　m3　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 29.26%　材料構成比: 69.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 35,360.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0015　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0015　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　　SPK26040017　　単第0 -0016　表

1　　m2　　当り

機械構成比:　21.20%　労務構成比:　70.89%　材料構成比:　7.91%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,871.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0017　表

舗装版破砕　　DID区間無し　運搬距離9.0km以下(7.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　6,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=38　運搬距離9.0km以下(7.0km超)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK26040234　単第0 -0018　表

M-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.39%　労務構成比: 38.57%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　　SPK26040234　　単第0 -0018　表

M-30　　全仕上り厚100㎜ 1層施工　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.39%　労務構成比:　38.57%　材料構成比:　50.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整砕石 30～0㎜	46.32%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6　M-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0019　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.23%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級	0.13%		振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.19%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.60%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0019　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

市道羽倉和草線						総括	数量計算書
費　目	工　種	種　別	細　別	単位	数　量	設計数量	摘　　要
本工事費							
土工							
	掘削工						
		機械掘削	礫質土	m^3	38.0	40	
	盛土工						
		盛土	W＜2.5m	m^3	1.5	2	
	法面整形工						
		切土法面整形	礫質土	m^2	38.4	40	
		盛土法面整形	礫質土	m^2	3.9	4	
	残土処分						
		残土処分	土砂	m^3	41.5	40	
擁壁基礎工							
	作業土工						
		機械床堀	礫質土	m^3	13.4	10	
		機械床堀	軟岩Ⅰ	m^3	0.0	0	
		機械埋戻	転圧有り	m^3	7.4	7	
		基面整正		m^2	7.1	7	
		水路部法面整形	盛土	m^2	5.4	5	
	基礎工						
		基礎工 (控え35㎝)	人力打設	m	5.0	5	Co=0.7m3 Pl=2.3m2 基礎G=3.8m2
法覆擁壁工							
	コンクリート ブロック積工						
		ブロック積工	コンクリート ブロック控350	m^2	21.7	22	
		裏込材工	RC-40	m^3	12.0	12	
	天端コンクリート						
		天端コンクリート (控え35㎝)	(1:0.5)	m	5.0	5	Co=0.8m3 Pl=1.1m2

市道羽倉和草線						総括	数量計算書
費　目	工　種	種　別	細　別	単位	数　量	設計数量	摘　　要
護岸付属物工							
	小口止工						
		1号小口止工		ヶ所	1.0	1	1.54m3
		2号小口止工		ヶ所	1.0	1	1.42m3
	取付工						
		練石積	t=350	m^2	16.1	16	採取50%
		胴込コンクリート	t=100	m^3	1.9	2	
舗装工							
	As舗装						
		表層	再生密粒As t=4cm	m^2	2.2	2	
		路盤	M-30 t=10cm	m^2	2.2	2	
構造物撤去工							
	既設構造物撤去						
		舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	m^2	1.8	2	
		殻運搬	アスファルト t=4cm	m^3	0.1	0.1	
		殻処分	アスファルト t=4cm	t	0.2	0.2	0.1×2.35＝0.2
		カッター切断	アスファルト t=4cm	m	6.3	6	

市道羽倉和草線				小計			数量計算書
種　別	細　別	(復旧部)		(取付部)		単位	合　　計
機械掘削	礫質土	21.6		16.4		m^3	38.0
盛土	W＜2.5m	1.5		0.0		m^3	1.5
切土法面整形	礫質土	22.9		15.5		m^2	38.4
盛土法面整形	礫質土	3.9		0.0		m^2	3.9
残土処分	土砂	23.2		18.3		m^3	41.5
機械床堀	礫質土	8.4		5.0		m^3	13.4
機械床堀	軟岩Ⅰ	0.0		-		m^3	0.0
機械埋戻	転圧有り	4.6		2.8		m^3	7.4
基面整正		4.5		2.6		m^2	7.1
水路部法面整形	盛土	5.4		-		m^2	5.4
基礎工 (控え35cm)	人力打設	5.0		-		m	5.0
ブロック積工	コンクリート ブロック控350	21.7		-		m^2	21.7
裏込材工	RC-40	12.0		-		m^3	12.0
天端コンクリート (控え35cm)	(1:0.5)	5.0		-		m	5.0

市道羽倉和草線				小計			数量計算書
種　別	細　別	(復旧部)		(取付部)		単位	合　　計
1号小口止工		1.0		-		ヶ所	1.0
2号小口止工		1.0		-		ヶ所	1.0
練石積	t=350	-		16.1		m^2	16.1
	胴込コンクリート	-		1.9		m^3	1.9
表層	再生密粒As t=4cm	2.2				m^2	2.2
路盤	M-30 t=10cm	2.2				m^2	2.2
舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	1.8				m^2	1.8
殻運搬	アスファルト t=4cm	0.1				m^3	0.1
殻処分	アスファルト t=4cm	0.2				t	0.1×2.35=0.2
カッター切断	アスファルト t=4cm	6.3				m	6.3

土　工　　掘削・盛土・法面整形　　数 量 計 算　(復旧部)

測　点	距 離	掘削(土砂)　C(ＳＥ)						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
SECT.0.0		6.1						
SECT.3.0	3.0	2.6	4.35	13.1				
SECT.5.6	2.6	3.9	3.25	8.5				
合　計				21.6			0.0	

測　点	距 離	盛土　B						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
SECT.0.0		0.0						
SECT.3.0	3.0	0.5	0.25	0.8				
SECT.5.6	2.6	0.0	0.25	0.7				
合　計				1.5			0.0	

測　点	距 離	切土法面整形(土砂)						摘　要
		法　長	平 均	平 積	法　長	平 均	平 積	
SECT.0.0		4.9						
SECT.3.0	3.0	3.4	4.15	12.5				
SECT.5.6	2.6	4.6	4.00	10.4				
合　計				22.9			0.0	

測　点	距 離	盛土法面整形						摘　要
		法　長	平 均	平 積	法　長	平 均	平 積	
SECT.0.0		0.0						
SECT.3.0	3.0	1.4	0.70	2.1				
SECT.5.6	2.6	0.0	0.70	1.8				
合　計				3.9			0.0	

残土処分

土砂　　(21.6+8.4)-(1.5+4.6)÷0.9　　＝　　23.2　　m^3

擁壁基礎工		作業土工			数 量 計 算			(復旧部)
測　点	距 離	床掘(土砂)　E(ＳＥ)						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
SECT.0.0		1.5						
SECT.3.0	3.0	1.5	1.50	4.5				
SECT.5.6	2.6	1.5	1.50	3.9				
合　計				8.4			0.0	

測　点	距 離	埋戻（転圧有り）　Ｆｕ						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
SECT.0.0		0.8						
SECT.3.0	3.0	0.8	0.80	2.4				
SECT.5.6	2.6	0.9	0.85	2.2				
合　計				4.6			0.0	

測　点	距 離	基面整正			(水路部) 法面整形			摘　要
		幅	平 均	平　積	法　長	平 均	平 積	
SECT.0.0		0.8			0.4			
SECT.3.0	3.0	0.8	0.80	2.4	1.5	0.95	2.9	
SECT.5.6	2.6	0.8	0.80	2.1	0.4	0.95	2.5	
合　計				4.5			5.4	

・コンクリートブロック積基礎

基礎工

Ｌ＝　　設計図面より　　＝　　5.0 ｍ

擁壁護岸工　　コンクリートブロック積工　　数 量 計 算　(復旧部)

測　点	距 離	コンクリートブロック積　控350			裏込砕石　G			摘　要
		法　長	平 均	平　積	断 面	平 均	立 積	
(1:0.5)								
(SECT.0.3)		4.5			2.5			
SECT.3.0	2.7	4.3	4.40	11.9	2.4	2.45	6.6	
(SECT.5.3)	2.3	4.2	4.25	9.8	2.3	2.35	5.4	
合　計				21.7			12.0	

測　点	距 離							摘　要
		法　長	平 均	平　積	断 面	平 均	立 積	
合　計				0.0			0.0	

・コンクリートブロック積

天端コンクリート

L＝　　設計図面より　　＝　　5.0 m

ｺﾝｸﾘｰﾄ　　V＝　5.0　×1.52　　/10.0＝　　0.8 m^3

型枠　　A＝　5.0　×2.20　　/10.0＝　　1.1 m^2

擁壁付属物工　（復旧部）

・小口止工

1号小口止工	(1:0.5)	N＝	設計図面より	＝	1 ヶ所
2号小口止工	(1:0.5)	N＝	設計図面より	＝	1 ヶ所
			合計	＝	2 ヶ所

舗装工		アスファルト舗装				数 量 計 算		
測　点	距 離	表層(再生密粒As)t=4cm						摘　要
		幅	平 均	平　積	幅	平 均	平　積	
SECT.0.0		0.4						
SECT.3.0	3.0	0.4	0.40	1.2				
SECT.5.6	2.6	0.4	0.40	1.0				
合　計				2.2			0.0	

測　点	距 離	路盤(M-30)t=10cm						摘　要
		幅	平 均	平　積	幅	平 均	平　積	
SECT.0.0		0.4						
SECT.3.0	3.0	0.4	0.40	1.2				
SECT.5.6	2.6	0.4	0.40	1.0				
合　計				2.2			0.0	

構造物撤去工

・既設構造物撤去

As舗装撤去　(t=4cm)

撤去面積　A=(0.4 + 0.3)/ 2 × 3.0
+(0.3 + 0.3)/ 2 × 2.6 = 1.8 m2

撤去体積　V= 1.8 × 0.04 = 0.1 m3

As殻運搬・処分　V= = 0.1 m3

カッター切断　(As舗装) t=4cm

撤去延長　L= 0.4 + 5.6 + 0.3 = 6.3 m

市道羽倉和草線					小計		数量計算書
種　別	細　別	(取付部)				単位	合　　計
機械掘削	礫質土	16.4				m^3	16.4
盛土	W＜2.5m	0.0				m^3	0.0
切土法面整形	礫質土	15.5				m^2	15.5
盛土法面整形	礫質土	0.0				m^2	0.0
残土処分	土砂	18.3				m^3	18.3
機械床堀	礫質土	5.0				m^3	5.0
機械床堀	軟岩Ⅰ	－				m^3	－
機械埋戻	転圧有り	2.8				m^3	2.8
基面整正		2.6				m^2	2.6
練石積	t=350	16.1				m^2	16.1
	胴込コンクリート	1.9				m^3	1.9

土　工　　掘削・盛土・法面整形　　数 量 計 算　(取付部)

測　点	距 離	掘削(土砂)　C(ＳＥ)						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
		0.0						
	2.3	6.1	3.05	7.0				
SECT.0.0	0.5	6.1	6.10	3.1				
SECT.5.6		3.9						
	0.5	3.9	3.90	2.0				
	2.2	0.0	1.95	4.3				
合　計				16.4			0.0	

測　点	距 離	盛土　B						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
	2.3							
SECT.0.0	0.5							
SECT.5.6								
	0.5							
	2.2							
合　計				0.0			0.0	

測　点	距 離	切土法面整形(土砂)						摘　要
		法　長	平 均	平 積	法　長	平 均	平 積	
		0.0						
	2.3	4.9	2.45	5.6				
SECT.0.0	0.5	4.9	4.90	2.5				
SECT.5.6		4.6						
	0.5	4.6	4.60	2.3				
	2.2	0.0	2.30	5.1				
合　計				15.5			0.0	

測　点	距 離	盛土法面整形						摘　要
		法　長	平 均	平 積	法　長	平 均	平 積	
	2.3							
SECT.0.0	0.5							
SECT.5.6								
	0.5							
	2.2							
合　計				0.0			0.0	

残土処分

土砂　　(16.4+5)-(0+2.8)÷0.9　　＝　　18.3　　m^3

擁壁基礎工	作業土工	数 量 計 算 (取付部)						
測　点	距 離	床掘(土砂)　E(ＳＥ)						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
		0.0						
	2.3	1.5	0.75	1.7				
SECT.0.0	0.5	1.5	1.50	0.8				
SECT.5.6		1.5						
	0.5	1.5	1.50	0.8				
	2.2	0.0	0.75	1.7				
合　計				5.0			0.0	

測　点	距 離	埋戻（転圧有り）　Ｆｕ						摘　要
		断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
		0.0						
	2.3	0.8	0.40	0.9				
SECT.0.0	0.5	0.8	0.80	0.4				
SECT.5.6		0.9						
	0.5	0.9	0.90	0.5				
	2.2	0.0	0.45	1.0				
合　計				2.8			0.0	

測　点	距 離	基面整正						摘　要
		幅	平 均	平　積	幅	平 均	平　積	
		0.0						
	2.3	0.8	0.40	0.9				
SECT.0.0	0.5	0.8	0.80	0.4				
SECT.5.6		0.8						
	0.5	0.8	0.80	0.4				
	2.2	0.0	0.40	0.9				
合　計				2.6			0.0	

擁壁付属物工　（取付部）

・取付工

練石積 t=350

起点付近

	L			SL			SL			
A=(| 2.8 | − | 0.5 |)×	5.1	/2	+	0.5	×	5.1	=	8.4	m2

終点付近

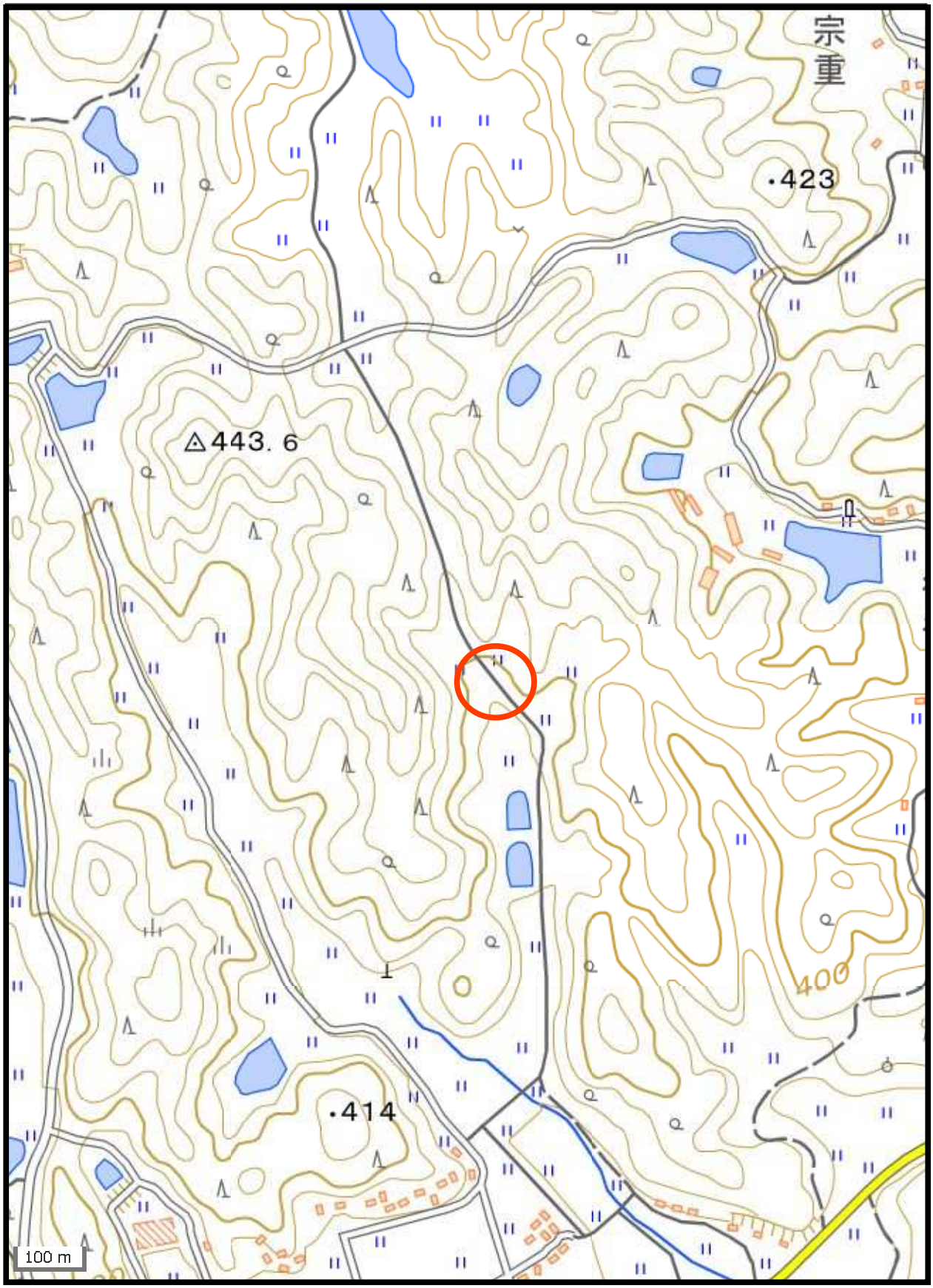
	L			SL			SL			
A=(| 2.7 | − | 0.5 |)×	4.8	/2	+	0.5	×	4.8	=	7.7	m2

合計　＝ 16.1 m2

胴込コンクリート t=100

V= 16.1 ×1.17 /10　＝ 1.9 m3

位　置　図



※この地図は、国土地理院地図を使用したものである。